

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

『徳山下松港・宇部港における石炭サプライチェーンの継続に関する検討会』を開催しました

3月2日にANAクラウンプラザホテル宇部において第3回検討会を開催しました。



検討会の様子

今回の検討会では、2月3日に行われたセミナーin東京の報告と、昨年度から本年度にかけて検討してきた内容のとりまとめ及び次年度以降の検討の方向性について議論しました。



危機管理対策機構 細坪委員

役割固定型の組織では災害時に機能しない。役割をルール化・共通化し、機能的な組織体系の構築が必要。

災害時に石炭物流を止めないこの取り組みは、切迫する南海トラフ巨大地震への備えとして非常に重要です。



中国地方整備局 鈴木港湾空港部長



出光興産(株) 丹尾委員

本検討会をきっかけにして、成果を形にしていけることが大事。日頃から色々な想定のもと訓練していくことが必要。

情報の共有が非常に大事。先進的な情報収集の手法も考慮して、皆様と共に山口モデルを構築していきたい。



座長の山口大学 副学長 三浦教授

次年度も関係企業や関係機関と連携し、実効性ある取り組みとなるよう議論を深めて参ります。